

## リオ・デ・ジャネイロ日本人学校

前 校 長 山本 礼二



リオデジャネイロ日本商工会議所創立50周年に寄せて

リオ・デ・ジャネイロ日本商工会議所が創立50周年を迎えるにあたり、心よりお祝い申し上げます。

50年の永きにわたり、貴商工会議所がリオ・デ・ジャネイロ、伯国に於ける邦人企業の経済活動の発展及び支援に寄与されました。また、各委員会活動は、家族を含め邦人の親睦や安全の確保に大いに貢献されました。関係者の日々のご尽力に心より敬意を表する次第です。

一方、貴教育委員会を中心に、本校創立以来、学校運営・経営にご指導・ご支援を賜り続けて参りました。心から感謝申し上げます。そこで、本校の歴史的概要を記させていただき、貴商工会議所との関わりにつきまして述べさせていただきたいと存じます。

本校の創立は昭和35年(1960年)石川島播磨重工業株式会社が、主に日本からの派遣職員の子女教育のため、企業内教育施設をチジュカに開設したことから始まりました。その後、日本からのリオ進出企業が増え、昭和45年(1970年)リオ・デ・ジャネイロ日本人学校設立に関する政府予算案に対する予算申請を外務省に提出し、貴日本商工会議所に教育委員会を設置していただきました。翌、昭和46年(1971年)リオ・デ・ジャネイロ日本人子弟教育会が正式に発足し、総領事館及び進出企業・保護者有志の多大なご努力が実を結び、リオ・デ・ジャネイロ日本人学校が設立されました。8月2日、開校式を在リオ・デ・ジャネイロ日本国総領事館で行い、チジュカの仮校舎において派遣教員2名、現地採用教員5名、児童生徒53名で開校しました。翌年、現在の日系協会が在るコズメベーリョの新校舎に移転、児童・生徒数の増加に伴い派遣教員数も増えました。コズメベーリョの校舎では手狭になり、昭和51年(1976年)現在のサンタテレーザに新校舎を建設し移転しました。その後も、児童・生徒は増え続けたため、校舎の増築や校地の拡張工事が進められました。昭和57年(1982年)2月校舎の増改築工事は終了し、その後の1980年代には学校敷地外壁建設工事や校舎屋根の改良工事、体育館床張り替え工事などが行われてきました。昭和55年(1980年)には、在籍児童・生徒数が開校以来最も多い406名になりました、登下校時学校の前の通りはスクールバスで埋め尽くされる程でした。

1990年代は、教室の空気清浄冷風装置設置工事、インターネット回線工事、緊急用無線通信システムの設置工事など主に教育環境の整備に力を入れてきました。しかし、この頃より、近隣のファベーラ間の麻薬にともなう抗争事件が頻繁に起こり、銃声や校地内の銃弾着弾数も多くなってきたため、学校経営の重点の一つに安全対策が一層重要視されるようになってきました。

平成10年(1998年)銃弾からの安全対策として、教室の窓ガラスに飛散防止フィルムの貼付工事が初めて行われました。これは、窓ガラスを12mmの厚板ガラスに交換し、近隣のファベーラからの銃弾が貫通しない強度の飛散防止フィルムを貼るもので。その後、平成12年から年次的に子ども達の使用する部屋全ての窓ガラスの工事を行い、平成15年(2003年)に完了することができました。平成14年に日本の参議院議員団の来校があり本校の安全対策について国会で取り上げられたり池田維ブラジル大使の学校訪問により、校舎の移転を含めた安全対策の検討が強く求められるようになりました。このため、学校運営委員会を中心に、保護者全員の安全に関するアンケート調査や移転のための学校建設敷地の選定・校舎設計図の作成などが行われ、様々な形で安全の確保について検討していただきました。結論として、当分の間移転は行わず、現在のサンタテレーザ校舎に安全対策を施すこと、安全状況の報告及び今後の方策の検討のための子弟教育会総会を毎年2回実施しながら、常に安全について見直しを行っていくこととなりました。このことを受け、平成15年にはプールに被弾防止用屋根の建設や敷地周辺の埠の嵩上げ工事、平成16年には特殊加工を加えた簡易防弾スクールバスの購入やガードマンの24時間拳銃所持2名体制による警備強化を行うなど、安全対策について可能な限りの方策を講じてきました。

以上のように本校がリオ在住の邦人子女のため、可能な限りの安全を確保された教育環境で充実した教育指導が続けてこられたのは、貴商工会議所並びに会員の皆さま方の大きな支えがあつてこそと思っております。厚く御礼申し上げます。

ところで、海外勤務の保護者にとって勤務地に日本人学校が在るということは、帶同子女の教育に関し大きな安心材料となるものと考えております。これからも、貴商工会議所のご支援により本校が末永くリオの邦人教育の中心的立場であり続けられますよう願って止みません。これまでの本校に対しますご支援に改めまして感謝申し上げますとともに、今後も引き続きご指導・ご支援を賜れればと願っております。

末尾になりましたが、リオ・デ・ジャネイロ日本商工会議所の益々のご発展をご祈念いたします。

リオ・デ・ジャネイロ日本人学校 年度別児童数・生徒数、教員数の推移

| 西暦    | 生徒数 | 派遣教員数 |
|-------|-----|-------|
| 1971年 | 53  | 2     |
| 1972年 | 83  | 3     |
| 1973年 | 105 | 7     |
| 1974年 | 155 | 10    |
| 1975年 | 218 | 12    |
| 1976年 | 247 | 14    |
| 1977年 | 284 | 14    |
| 1978年 | 306 | 15    |
| 1979年 | 344 | 16    |
| 1980年 | 406 | 18    |
| 1981年 | 363 | 18    |
| 1982年 | 310 | 18    |
| 1983年 | 256 | 17    |
| 1984年 | 201 | 16    |
| 1985年 | 169 | 14    |
| 1986年 | 161 | 14    |
| 1987年 | 136 | 13    |
| 1988年 | 105 | 12    |
| 1989年 | 113 | 12    |
| 1990年 | 103 | 12    |
| 1991年 | 104 | 12    |
| 1992年 | 86  | 12    |
| 1993年 | 80  | 12    |
| 1994年 | 68  | 12    |
| 1995年 | 68  | 11    |
| 1996年 | 45  | 10    |
| 1997年 | 46  | 9     |
| 1998年 | 36  | 10    |
| 1999年 | 25  | 11    |
| 2000年 | 22  | 10    |
| 2001年 | 24  | 10    |
| 2002年 | 29  | 9     |
| 2003年 | 24  | 9     |
| 2004年 | 27  | 9     |
| 2005年 | 21  | 9     |

